

1) 長音(と撥音)に、はっきり1拍をとって、音節を発声しながら手拍子をしてみせ、どれかを当てさせると面白い。  
2) 自分で言いながら手拍子を見せる。ツンボは1秒間隔くらい。  
3) 「さん」は日本語の重要なモーラである。二つには撥音も含まれる。せんととらえて長音や撥音の表記が成り立つ。

せんととらえて長音や撥音の表記が成り立つ。

せんととらえて長音や撥音の表記が成り立つ。

特定用具:不要  
Date:



ことばにあわせて  
てを たたこう。

